

2023年2月16日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

みんなで創るライダーの「バイブル」

灯台や巨岩奇岩、峠情報も増強、今年も進化！

読者投稿が2000件を突破！ライダーと共創する地図

『ツーリングマップル』2023年度版（通常版・R版）を3/16より発売

～「灯台50選」や著者陣が選ぶ「巨岩奇岩百選」「峠100選」などコンテンツもさらに充実！～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：千代田区麴町、代表取締役 川村哲也、以下昭文社）は、1986年、前身の『二輪車ツーリングマップ』発売以来38年にわたって「バイクツーリングを愛好するライダーのための地図」を追求してきた「ツーリングマップル」シリーズの2023年度版（通常サイズ版7点およびR版7点）を、2023年3月16日より発売することをお知らせします。



＜上：ツーリングマップル（通常版）7点、下：ツーリングマップル（R版）7点＞

)) 2023年度版のテーマは「旅が、旅をつなぐ」 ((

ライダーとともに創る地図「ツーリングマップル」2023年度版のテーマは「旅が、旅をつなぐ」。ツーリングマップルの地図上には「これは何だろう」「どういう場所だろう」と興味を惹くコメントや物件が膨大にあります。それを事前に調べて、現地へ行ってみる。すると往々にして、また別の何か興味を惹かれるものに出会います。それは、次の旅へと私たちを駆り立てます。そうやって、「旅が、旅につながる」経験を、多くの方にして欲しい。そんな思いを込めました。

23年度版では、毎年恒例となった読者投稿ツーリング写真に、Twitter 経由で2000件以上の投稿があり、過去最高を記録しました。ハッシュタグ「#ツーリングマップル2023 読者投稿」が一時トレンド入り。想いのこもった写真は取材担当者が選定し、各エリア10点ずつを誌面に掲載しています。

また「ツーリングマップル」公式YouTubeチャンネルもおかげさまで多くの方にご覧いただいています。編集が佳境で動画公開が滞り、若干言い訳も入っている(?)動画「ツーリングマップル2023年度版、まもなく!」(<https://youtu.be/Y-xHUZLPEGw>)では、2023年版で力を入れたポイントをご紹介します。

2023年2月16日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社



<巻頭「ライダーズレポート」ページ例
※読者投稿ページは発売をお楽しみに！>



<公式 YouTube チャンネル紹介ページ例>

)) 「灯台 50 選」「巨岩奇岩百選」「峠 100 選」を追加！ ((

昨年の改訂の流れを引き継ぎ、さらなるコンテンツの充実を図りました。海上保安庁が募集した投票により 1998 年に選定された「日本の灯台 50 選」、各エリアの著者陣が独自に選定した「巨岩奇岩百選」、東北担当の賀曾利隆が選ぶ「日本の峠 100 選」を地図に反映、一覧化。新たなツーリングの目的地、楽しみが増えました。



<各 50 選・100 選の掲載例 (黄色円内) >

)) ツーリングマップルのキャンプイベントが復活！ ((

2022 年は十数年ぶりにキャンプイベント（ノマディカとの共同開催 ⇒ <https://nomadica2010.com/news/632871b92e74527a33ed51d2>）を実施、多くの方にお越しいただきました。今年もイベント開催を検討しており、随時 SNS 等でお知らせいたします。

)) 今年も定評ある地図・コーナーは健在 ((

|| 地図内容の更新

例年同様、取材担当ライダーによる実走取材やモニター情報などを元に、コメント情報を更新しています。また昭文社の持つ地図情報や、各種取材網を駆使し、膨大な数の道路や施設の経年情報（開通・開業・閉鎖・移転等）にも対応しています。絶景・快走路・ワインディング・ダートなどの道へのコメントから、温泉・道の駅・グルメ・名水・歴史スポット・ダム・キャンプ場など様々なジャンルへのコメントが今年も新たに追加・修正されています。スペースの制約がある地図帳では、一つ一つのコメントはせいぜい 20~30 文字程度。しかしだからこそ、ユーザーの想像を掻き立てる余地があります。これが本書の醍醐味です。

2023年2月16日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

|| 巻頭特集

「旅先、旅の目的が見つけれられる」ことを目指している巻頭特集では、取材担当者が23年度版の取材で出会ったスポットやグルメなどを、写真とともに紹介します。また前述した「読者投稿写真」もこちらに収録されています。今年度版のテーマにあるように、ユーザーの皆さんの旅が、別のユーザーさんの旅へとつながることを期待しています。

|| 便利な索引ページ

巻末には掲載範囲内の市区町村や、日帰り湯、キャンプ場の索引を収録。「よみ仮名表示」付きの市区町村索引、「宿泊の可否」を加えた日帰り湯索引、「バイクでの乗入可否」の情報が付属するキャンプ場索引など、役立つ情報をぎっしり詰め込んでいます。

|| 折りたたみ地図

表面にはぱっと見で分かりやすい「高速道路網図」、裏面には「書き込み・塗りつぶし」用の正縮尺の広域図を設けています。特に裏面は、書き込みのしやすさを維持しつつ、地図としての判別性も高めるため、青と黒の2色印刷で作成しました。通ったエリア・道を塗りつぶしたり、プランを記入したりなど、旅の記録にご活用いただけます。

)) 2023年度版もアプリ「Route!」利用コードを同梱 ((

ツーリングマップルがスマホで見られるアプリ「Route! (ルート)」^{*1}。継ぎ目なく地図を見ることができ、自位置の表示や、走行ログを記録することもできます。プランニング時は書籍でパラパラと、出先ではアプリで現在地を確認しながら、というような併用が大変便利です。紙書籍版には12か月間使えるクーポンコード^{*2}が同梱されていて、大変お得になっています。

^{*1} 予告なく機能が変更になる場合があります。

^{*2} クーポンコードで使えるのはお買い上げいただいたエリアの地図です。全エリアが使える月額課金版もあります(¥600/月)。書籍に収録されている地図とアプリの地図は、収録範囲や仕様により異なる部分があります。また、電子書籍版にはアプリ利用コードは同梱されません。

)) 商品概要 ((

商品名 : 『ツーリングマップル』
体裁・頁数 : A5判
発売日 : 2023年3月16日
 : 全国の主要書店で販売
定価 : 各2,200円(本体各2,000円+税10%)
出版社 : 株式会社 昭文社

商品名 : 『ツーリングマップル R』
体裁・頁数 : B5変判、リング製本
発売日 : 2023年3月16日
 : 全国の主要書店で販売
定価 : 各3,300円(本体各3,000円+税10%)
出版社 : 株式会社 昭文社

展開エリア: 『ツーリングマップル』『ツーリングマップルR』ともに、北海道、東北、関東甲信越、中部北陸、関西、中国・四国、九州沖縄



本とスマホの活用で、もっと便利に楽しく旅しよう

Route! アプリを
使おう!

Powered by TOURING MAPPLE

ツーリングマップルが見られるスマホアプリ「Route! (ルート)」は、『ツーリングマップルの電子書籍』ではありません。地図がチームレス(ページの境目無し)に使い、現在地表示ができ、走行ルートの記録ができます。記録した走行ルートは、「僕らのキセキ」で写真やコメントと併せて公開でき、他のユーザーと見せ合うこともできます。これまでの旅にもう一つ楽しさをプラスできますよ! 書籍と合わせて活用することで、より便利で楽しいツーリングライフを送ってください!

自分の愛したルートが記録できる!

付属の袋とじに
使い方もクーポン
があります!

アプリのダウンロードはこちらから

iPhone
App Store

Android
Google Play

<「Route!」アプリの
説明ページ>